

「たきび」の詩人 異聖歌

生誕100年

童謡『たきび』の作者として有名な詩人異聖歌は、昭和23年から68歳で亡くなる48年まで旭が丘に住んでいました。今年は、異聖歌生誕100年にあたり、郷土資料館では、9月23日(祝)から11月13日(日)まで「たきびの詩人異聖歌生誕100年記念展」を企画しています。今回から3回にわたり、日野市で後半生を過ごした異聖歌の生涯と仕事を紹介します。

日野の歴史と民俗

87

異聖歌は、明治38年(1905)2月12日、岩手県紫波郡日詰町(現在の紫波町)に生まれました。父は鍛冶屋を営んでいましたが、聖歌が生まれる前に世界。日露戦争で負傷した長兄と母に育てられました。本名を野村七蔵といいますが、友人たちから「暗算坊」というあだ名をつけられるほど計算が得意で頭脳明晰だった聖歌ですが、大正6年(1917)日詰尋常小学校卒業後は進学せず、家業の鍛冶屋を手伝いました。そのころ、友人の家で雑誌『赤い鳥』をみて、童謡に興味を持ちました。そして自筆の童謡雑誌を作って仲間と回覧、創作活動を開始しました。大正12年(1923)正月、自作の童謡「山羊と善兵衛さんの死」を、東

京で『少年』という雑誌の編集長をしていた安倍季雄に送り、同社への就職を依頼しました。『少年』は『少女』とともに時事新報社から発行されていた児童総合雑誌で、安倍季雄は児童文学者としても活躍していた人でした。安倍季雄は、聖歌の才能を高く評価してくれましたが、18歳という年齢が若すぎるということで、時事新報社への入社は保留になりました。

東京へ出る決心をしてみた聖歌は、同年3月横須賀にいた同郷の友人平野直を頼って故郷を離れました。横須賀の海軍工廠会計部に仕事を見つけた聖歌は、夜間中学に通いながら時事新報社への就職を待ちました。大正13年(1924)5月、やっと入社を許された聖歌は、『少年』『少女』の編集者として仕事を始め、毎月のように両誌に作品を発表するようになりました。一方で『赤い鳥』『童謡』なども、作品を投稿しました。『赤い鳥』大正13年4月号には「母はとつと」という作品が、「田村とほろ」というペンネームで、はじめて掲載されました。順調に見えたスタートでしたが、13年暮れに時事新報社の業績不振から『少年』『少女』は他社から刊行されることになりました。聖歌は、迷った末



▲岩手県紫波郡紫波町にある「水口」詩碑

水口
野ぜりが
咲く田の
みなくち
蛙の
こどもら
かえろよ
尾をとる
相談
つきせず
あかねの
雲うく
みなくち
聖歌

に翌14年3月、故郷日詰に帰ることを決心しました。失意の帰郷でした。日詰に戻ったある夏の一日、聖歌は猛烈な創作意欲にかられ、「水口」という作品を創り、『赤い鳥』に投稿します。この作品が、当時『赤い鳥』の童謡部門を担当していた北原白秋の目にとまりました。10月号に初めて異聖歌のペンネームで掲載されたこの作品は、白秋に絶賛され、彼の童謡作家としての地位を確立する作品となりました。

その後、紆余曲折はありましたが、昭和3年(1928)再度上京、翌4年には白秋の弟鉄雄が社長を務める出版社アルスに就職。白秋の弟子たちで結成された「赤い鳥童謡会」の一員にも選ばれ、友人と田準一と童謡雑誌『乳樹』(後チノキ)を創刊するなど、編集者として、童謡詩人として、両面での活動を開始しました。

後に童話作家として名を成す新美南吉は、愛知県半田市の出身で、「チチノキ」への投稿を通じて聖歌と知り合いになりました。昭和6年(1931)暮れに東京高等師範学校受験のため上京した南吉は、当時下北沢にいた聖歌の下宿にやってきます。面倒見の良い聖歌は、何くれとなく南吉の世話を焼き、翌7年4月からは、東京外国語学校に通うことになった南吉のために、上高田(現在の中区野区)に家を借り、いっしょに暮らし始めます。これがお互いの人生を決める、運命的な出会いとなったのです。

(郷土資料館 北村澄江)

三友囲碁同好会 毎週水曜・土曜日午前10時～午後4時 / かしの木荘 / 月例大会(リーグ戦) オープン戦 / 初段以上の方対象 / 月1千100円(賞品・茶代) / 会場利用料1日300円 / 井上(☎592-2558夜間)

英会話サークル「Fine」 月2～3回平日午前10時～11時30分 / 高幡不動駅付近の喫茶店 / 外国人講師の指導あり / 費用等、詳細は問い合わせを / 木村(☎090-6197-6187)

日野ハーモニカ・アカデミー 毎月第1・第3金曜日午後7時～9時 / 中央公民館 / 月3千円 / 初心者・中高年者歓迎。指導あり / 堀(☎585-5860)

キッズ英語クラブ「GDM」 毎月第1～第3木曜日午後3時～4時 / 落川地区センター / 日本語を介さずに直接英語を身につける / 4歳児以上対象 / 月4千円 / 近池(☎591-1646)

日野絵画教室「明星支部」 毎月第1～第3火曜日午後3時30分～5時 / 第二武蔵台地区センター / 入会金1千円、月1千100円(クレヨン画)・1千300円(水彩画) / 幼児・小学生対象 / 体験歓迎 / 菅野(☎594-5635)

太極拳社ひの太極拳サークル初心者無料体験講座 毎月第2・第4金曜日午後7時～8時30分 / ひの社会教育センター / 太極拳、基本功 / 中高年の男性歓迎 / タオル持参 / 運動のできる服装・靴で / 樋口(☎592-5008)

シルバーのための健康サービスの集い 原則毎月第4金曜日午前10時～正午 / コミュニティーホール吉富(多摩平) / 講演と体操 / 月300円 / 指導あり / タオル持参 / 土曜会(木村☎582-1715)

陶芸サークル「茜会」 毎月第1・第3土曜日午後1時～5時 / 五小 / 月3千500円 / 初心者歓迎 / 原田(☎583-0471)

社交ダンスサークル・エボック 毎週水曜日午後7時～9時 / 五小 / 中級程度の方対象 / 入会金1千円、月3千500円 / プロの指導あり / 馬場(☎584-6082)

木彫「きつつき会」 毎月第2・第4水曜日午前9時～11時30分 / 中央公民館 / 月500円 / 初心者歓迎。指導あり / 彫刻刀など持参 / 成瀬(☎592-8227)

シルバーベル 童謡・唱歌、歌謡曲で高齢者・障害者の慰問と交流 / 概ね55～73歳のアマチュアの方対象 / 年1千～3千円 / 日高(☎591-5474)

レイナニフラ・アロハネイティブサークル 毎週金曜日午後2時～3時30分 / 生活・保健センター / フラソング中心の歌と踊り / 1回1千円 / 初心者歓迎。指導あり / 動きやすい服装で / 松本(☎0426-24-8343午後7時以降)

詩吟「神風流」 毎月第1～第4木曜日午後2時～4時 / 会員宅(多摩平) / 月3千円、教本代1千円 / 大竹(☎583-1694)

英会話「ブルースカイ」 毎週木曜日午後6時45分～8時15分 / 生活

・保健センター / 英検3級程度以上の方対象 / 外国人講師の指導あり / 10回1万5千円程度 / 前谷(☎583-1903)

日野ミニバス連盟 小学校の体育館でミニバスケットボールを練習 / 四小(ピクルス) / 五小(プレイズ) / 七小(ツイスターズ) / 滝合小(滝合小MBC) / 三沢台(日野サンズ) / 小学生対象 / 初心者歓迎 / 藤井(☎584-4080)

健康マージャンサークル初心者教室 毎週月曜日火曜日正午から / リコー三升ビル(多摩平) / マージャンを通じ親睦と老化防止をはかる / 20人 / 入会金1千円、1時間300円 / 内田(☎583-7575)

社交ダンスサークル・エトワール 毎週月曜日午前10時～正午 / 南平駅西交流センター / 初心者対象 / 入会金1千円、月2千円 / 高橋(☎592-1529)

誰にでも出来るヨーガ 月3回金曜日午前10時～11時30分 / 八王子信用金庫平山出張所 / 月2千円 / 初心者・見学歓迎 / 野村(☎591-1850)

日野市民合唱団 毎週木曜日午後7時～9時 / ひの社会教育センター / 月4千円 / 金井(☎583-1618)

都民劇場 10月～3月公演の演劇、ミュージカル、歌舞伎などを鑑賞 / 費用等、詳細は問い合わせを / 同劇場(☎03-3289-4621)

茶道「表千家・裏千家教室」 9月からの毎月第2・第3火曜日午後1時～4時 / 新町交流センター / 1回1千500円(茶菓子代) / 初心者・年配者・お子さん歓迎 / 小山(☎581-2450)

トーストマスターズクラブ 毎月第1・第3金曜日午後6時30分～8時30分 / クリエイトホール(八王子市) / 英語スピーチの練習 / 18歳以上の英検準2級以上の方対象 / 入

会金3千円、月1千円 / 手塚(☎581-0753)

シンプルクッキングの会 月2回午前10時30分～午後5時 / 多摩平の森ふれあい館 / 卵・乳製品・油分などを使わないアトピーのお子さんにも安心な菓子・料理の作り方と試食 / 母親対象 / 1回300円 / エプロン持参 / 生井(☎090-9105-9821)

「雅」着つけサークル 毎月第2・第4水曜日午前10時～正午...南平駅西交流センター / 午後7時～9時...中央福祉センター / 初心者対象 / 年2千円、月1千円 / 講師あり / 戸澤(☎584-2081)

ソフトエアロビクス&ストレッチ「日野トレーニングクラブ」 毎週木曜日午後2時15分～3時15分 / 南平体育館 / 入会金1千円、月2千円 / 見学歓迎 / 体操着、タオル持参 / 江平(☎584-0439)